

進化したスポーツAT検証 C型 vs D型インプレッション

2024年12月10日発行・発売 (3・6・9・12月の毎月10日発行・発売)  
第17巻1号通巻98号  
ザッカー | 86&BRZマガジン

# XCAR 86 & BRZ magazine

## 046

2025 Winter  
[1月号]

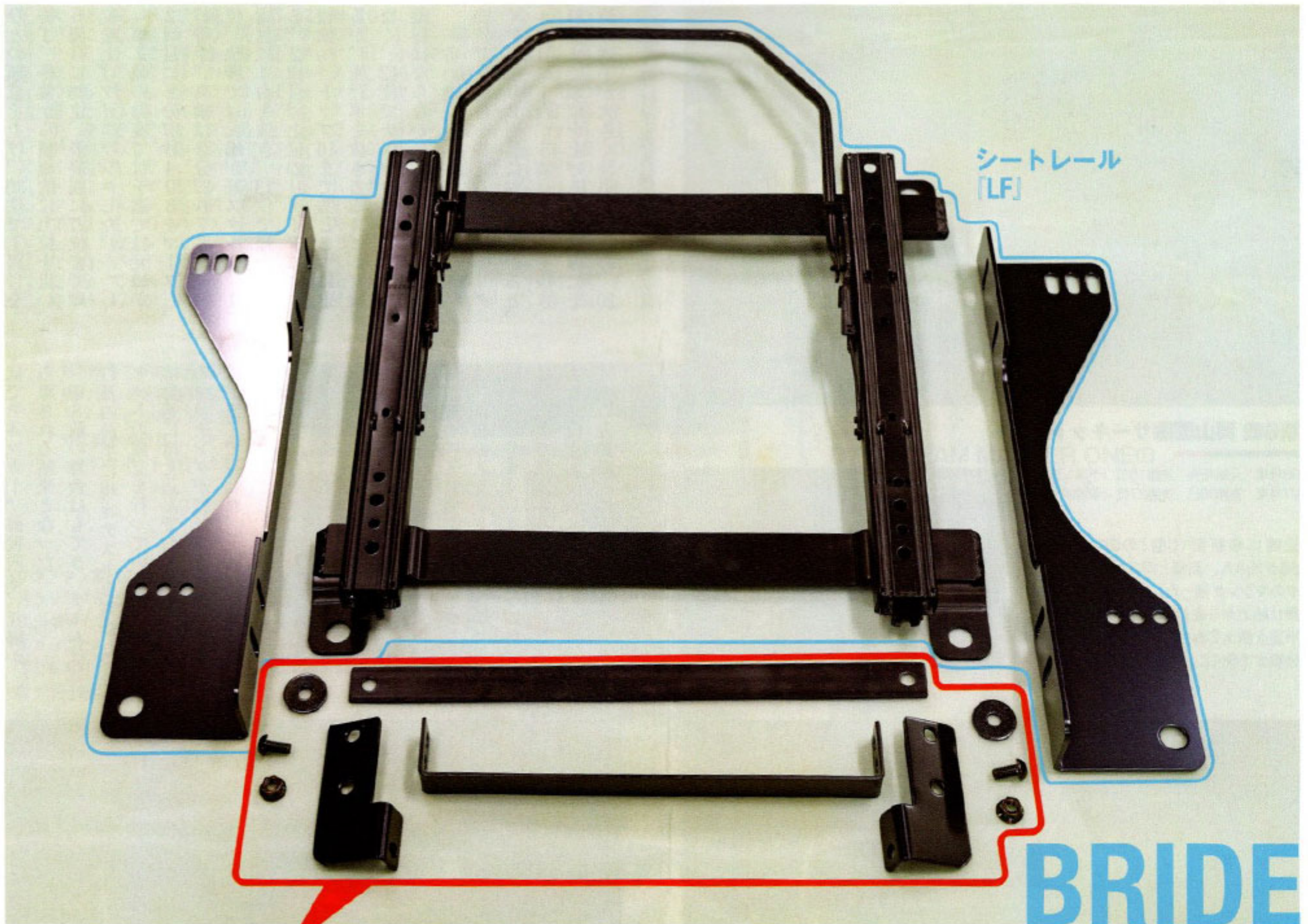
AMW  
AUTO MESSE WEB

# GREAT of POWER

過給機装着で350psも夢じゃない!

極上のブレーキシステム  
コントロール性能や制動性能を追求



シートレール  
「LF」

BRIDE

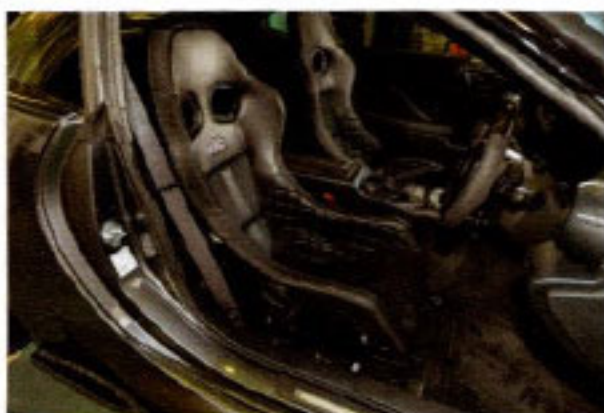
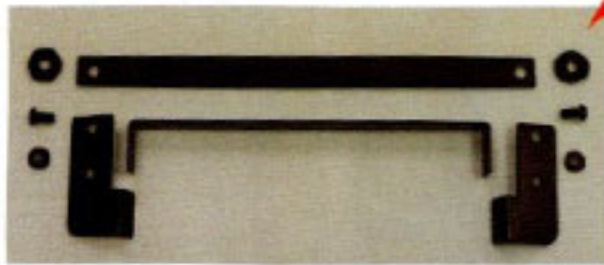
## シートレールアップデートキット

(写真はLFタイプ用)

シートレールLFタイプ用	1万4300円
シートレールFOタイプ用	1万4850円
シートレールFGタイプ用	1万5400円

レール剛性をアップするキットが登場！  
ドライブフィールは格段に向上する

☎ブリッド ☎052-689-2611 <https://bride-jp.com/>  
写真●西尾タクト



今回はフルバケット用シートレール「LF」に edirb OA1 を装着して比較してみた。サイドの内側がキルティングになっているのでゴージャスかつフィット感の良いシートだ

アップデートキットを装着後、シートを揺すってみて装着前とは比較にならないほどビシッとしていて遊びが無い感じがした。シート本来の性能を引き出すことができるキットだ



ブリッド  
製造部  
東松辰侍さん

「シートレールの剛性アップは、プロドライバーをはじめ、多くの方から求められる案件でした。ぜひ多くの方に試していただきたいです」

正しい運転をサポートする  
運転手の味方になるパーツ

ブリッドのスーパーシートレールで使用しているスライダは、世界最大手機構部品メーカーであるフォルシア社（フランス）から調達している。アッパーレール厚2・0mm、ローレール厚2・3mm仕様のスライダは、左右両側でロックされ、高強度で耐久性に優れている。10mmピッチ刻みで、前後スライド量が220mmになっているモデルだ。

一般ドライバーにとっては、十分な剛性を持っているシートレールではあるが、ガタつきも少ないが、プロレベルのドライバーからは「もう少し遊びを減らしたい」とか、「剛性を上げて欲しい」というリクエストがあるという。そこで登場したのが「シートレールアップデートキット」だ。スライダーそのものの性能は変えられないので、スライダーをつなぐ補強バーを追加するというパーツになる。

ブリッドのシートは、新世代モデルへと進化して十分な剛性が得られるようになった。今度はシートレールをアップデートさせようということなのだ。

「シートレールアップデートキット」は、「LF」、「FO」、「FG」タイプのシートレール用として3種類を



NEW MODEL

# FIA基準8855-2021 MODEL

プロトタイプ

## まだプロトタイプながら その圧倒的な存在感が只者ではない

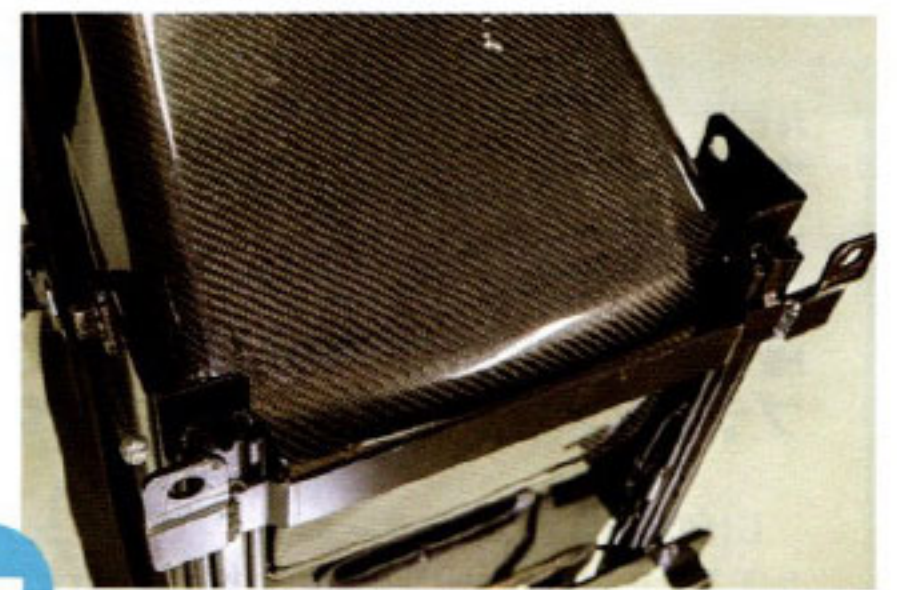
ブリッドにて、高瀬社長から「試作モデルが完成したから見る？」と言われて、梱包から出てきたのはFIA基準8855-2021のシートであった。今回は、シートレールの取材と聞いていたので、完全に面食らった。撮影の許可も得たのだが、まだ完全な試作品で、名前すら決まっていないが、その大きさというか、ゴツさが通常のシートではないことを一目で感じることができた。FIAの厳しいホモロゲーションを取得するために、ここまで強靱なシートが必要なのだ。

ヘッドレスト部分の厚みや背面のゴツさが通常のスポーツシートではない。GT4マシンやGRヤリス・ラリー2が闘うスピード領域に対応し、ドライバーの命を守るシートなのだ



## 装着はシートレール付属品とのボルトオン

アップデートキットは、シートレール付属部品と組み合わせて取り付け。LFタイプの場合、アップデートキットの上にサイドステーをのせてシートレールへ固定する。通常のシートレール組み立てと同じ要領で取り付けが可能だ



## シートレール アップデートキット 装着後

変化はシートに腰を落とした瞬間に感じる事ができた。装着前に感じていた若干レールがヨれる感じが無い。シートを揺すってみても、ピシッとしていて「遊び」が消えた。よりダイレクトな操作が可能になるだろう。オススメのキットである。

## シートレール アップデートキット 装着前

テストで使用したのが、剛性が高いフルバケットシート『edirb 0A1』なので不満がない装着感なのだが、写真のようにシートを揺すってみると若干「遊び」があるように感じる。シートに負荷がかかるスポーツ走行のことを考えると「遊び」は無いほうが良い。

ラインアップ。※「FO」のみ右席用、左席用の設定あり。  
今回は「LF」に「エディルブ0A1」を装着。「シートレールアップデートキット」の有り無しで、シートを揺すつての違いをテストした。  
まず「シートレールアップデートキット」装着前の状態だと、いたって普通。個人的な感想としては「これくらい動くのは当たり前」と思った。正直わずかな遊びはあるが、シート剛性が高いので、あまり気にはならないレベルだと感じた。  
次に「シートレールアップデートキット」を装着して、シートに座ると瞬間的に違いを感じた。重量たっぷりの筆者がシートに腰掛けてもビクリともしない。写真のようにヘッドレストを掴んで思いっきり揺すってみても、ピシッとしていて装着前に感じていた遊びは無くなった。  
高いGが掛かるサーキット走行では、シートやシートレールの剛性は重要視される。ペダル操作するときの踏みに影響するからだ。サーキットで、正しい運転をするためにも「シートレールアップデートキット」は必須パーツと言えるだろう。近日発売とのことなので乞うご期待！



**ERGOSTER**

~WRC Limited Model~ 16万5000円

**GIAS III (Low)**

~WRC Limited Model~ 25万8500円

**ZETA IV  
ZETA IV VERIA**

~WRC Limited Model~ 14万5200円

~WRC Limited Model~ 16万2800円

**NEW MODEL ②  
WRC Limited Model****WRCロゴやカラーをあしらった  
スペシャルシートが誕生した**

WRCオフィシャルマーチャндаイズショップ日本の総販売元である丸徳商会は、ブリッドの人気シリーズ4種の別注モデルについて受注販売をスタートさせた。対象となるのは、左記のフルバケットシートとリクライニングシート。ショルダーと各部ステッチにWRCのイメージカラーであるオレンジを採用し、ヘッド部にWRCロゴが入るスペシャルなモデルになる。装着することで、一気にスパルタンなイメージが強調されること間違いなし。WRCファンならば、このチャンスを見逃すな!

©WRC OFFICIAL MERCHANDISE SHOP ☎048-571-0200 <https://wrcshop.jp/>**NEW MODEL ③****ZETAIV Classic × 藤原とうふ店 Ver.  
EUROSTER II × 藤原とうふ店 Ver.****藤原とうふ店(自家用)を連想させる  
ブラック×ホワイトのカラーを限定発売**

しげの秀一氏の大人気マンガ「頭文字D(イニシャルD)」とのコラボレーションによる製品が数量限定で発表された。ラインアップされたのは、フルバケットシートの「ZETAIV Classic」および、リクライニングシートの「EUROSTER II」をベースとした2タイプ。ブラックとホワイトという、マンガに登場するAE86をイメージさせるカラーで、ヘッドレスト表には「藤原とうふ店(自家用)」のロゴ、反対側には頭文字Dのロゴが入る。

**EUROSTER II × 藤原とうふ店 Ver.**  
20万9000円**ZETAIV Classic × 藤原とうふ店 Ver.**  
18万7000円**NEW MODEL ⑤  
GR × GROW Design****佐々木雅弘選手が開発した  
AERO STABILIZING SPORT SEAT**

レーシングドライバーの佐々木雅弘選手が、スポーツライビングとストリートでの快適性にこだわり開発したプレミアムなシートが完成した。GR86とGRヤリス、GRカローラ車種専用。価格は41万8000円~

**NEW MODEL ④****ZETAIV RACING MIKU 2024 Ver.**

22万円

**2024年12月1日から受注開始!!  
期間限定生産として発売される**

2024年の東京オートサロンで発表された「ZETAIVレーシングミク2023Ver.」の後継モデルが、2024年12月1日から受注を開始した。ヘッドレストにはGOODSMILE RACINGとBRIDEのプリントが入り、シート表皮カバー全体にレーシングミクのデザインパターンが採用される。

©グロウ <https://grow-motorsports.com/>©タカマコンベティションプロダクト <https://takama-cp.co.jp/>



リクライニング機構付バケットが更なる進化。  
剛性・強度に加えコンフォート性も高めた新世代アクティブコンフォート、  
ストラディアⅢ。



# STRADIA III

— ストラディアⅢ —

¥231,000～¥299,200(税込)

- スチールフレーム
- FRP製シルバーシェル(GFRP)/カーボン製シェル(CFRP)
- 全3色(グラデーションロゴ/ブラック/レッド)
- 難燃生地 ● スタンダードクッション/ロッククッション
- 保安基準適合モデル ● 日本製
- 着座センサー搭載(座面部)  
※車種によっては、対応できない場合があります。
- FRP製重量:約14.0kg/カーボン製重量:約14.0kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様 車検もOK!



FRP製シルバーシェル  
(GFRP)



カーボン製シェル  
(CFRP)



写真のモデルは、  
STRADIAⅢ(ロッククッション)・  
カーボン製シェル・レッド(G72BSC)です。



BRIDE SUPER SEAT  
BRIDE CO., LTD.

ブリッド株式会社 BRIDE 社は、ブリッド株式会社の登録商標です。  
〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号 電話:(052)689-2611 ファクス:(052)689-2612  
※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。



深いショルダー&ニーサポートで、ホールド性と快適性を飛躍的に進化させた  
ストリート最強のスーパーセミバケットシート、  
ガイアスⅢ。

# GIASⅢ

—ガイアスⅢ—

¥242,000～¥311,300(税込)

- スチールフレーム
- FRP製シルバーシェル(GFRP)/カーボン製シェル(CFRP)
- 全3色(グラデーションロゴ/ブラック/レッド)
- 難燃生地●スタンダードクッション/ロークッション
- 保安基準適合モデル●日本製
- 着座センサー搭載(座面部)  
※車種によっては、対応できない場合があります。
- FRP製重量:約14.0kg/カーボン製重量:約14.0kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様 車検もOK!



FRP製シルバーシェル  
(GFRP)



カーボン製シェル  
(CFRP)

NEW  
LOW  
MAX  
SYSTEM  
(特許取得)



写真のモデルは、  
GIASⅢ(スタンダードクッション)・  
FRP製シルバーシェル・レッド(G61BSF)です。

TOKYO AUTO SALON  
2025

ブリッドは  
「オートサロン2025」に  
出展します。

ブリッド&エディルプの最新情報は、こちら! <http://bride-jp.com>

